



至誠・致知・鍛錬

甲斐市立双葉中学校
 学校だより
 発行 校長 中村 忍号
 平成29年度 第7号
 9月13日発行



「誠樹祭」ありがとうございました

9/8(金)・9(土)に第54回誠樹祭を行いました。
 甲斐市教育長 西山 豊 先生をはじめ、たくさんのご来賓、保護者の方々にご来校いただき、盛大に開催することができました。「輝跡～燃え咲かれチーム双中」のテーマのもと、協働してつくりあげていく生徒の姿を激励していただき、本当にありがとうございました。普段は、なかなか見せることのできない生徒の成長の姿を、間近でご覧いただきうれしく思います。これからも、地域に開かれた学校として、保護者・双葉地域の皆さまと共に、友愛・地域愛に満ちあふれた生徒の育成に力を注いでいきたいと思っております。どうか、チーム双葉中として、これからも支えていただきたいと存じます。



「1学年発表」

1年生は、文化部門のトップバッターとして、学年劇「夢から醒めた夢」を発表しました。衣装や背景には、一年生らしいかわいさが、演技には、ういういしさが見られ、楽しく劇の世界に入り込むことができました。ピコとマコが入り代わるシーンが非常に幻想的に演出され、観客の心を引き込むキーとなるシーンとなっていたと思います。友を最後まで信じる心の大切さが伝わってきて、まさに本校の校訓である「至誠」そのものでした。締めくくりの学年合唱「OMNIBUS STAR 光年の旅」により、一年生のみなさんが、友を大切にしようとしていること、中学生になって成長していること、そして先生方と共に、力を合わせていることが伝わってきました。そんな、1年生の未来が楽しみです。



「2学年発表」

2年生は、学年劇「ボーダーライン」を発表しました。激動の社会の中で、思春期真っ只中の中学生として、どう生きるべきかを問う非常に質の高い劇を見事に演じてきました。また、背景面を飾る生徒の思いが、ひしひしと伝わってきました。照明が工夫され、テーマとしっかりマッチングしており、一人ひとりを引き立てていたと思います。ラストの学年合唱「生きている証」は、チーム2学年の力と思いを、来校者全員に感じ取っていただけたと思います。1年生を引っ張り、3年生の輝跡を受け継ぐのに相応しい2年生として、一段と成長したと思います。これからも輝き続ける双葉中を構築していく2年生の姿に期待したいと思います。



「3学年発表」

3年生は、文化部門の最後を飾る学年劇として「ユタと不思議な仲間たち」を発表しました。まさに有終の美を飾るのに相応しい学年劇でした。プロにも勝とも劣らない内容だったと思います。一人ひとりの演技力はもちろんのこと、舞台装置、衣装、照明音響等の全てに見応えがありました。歌やダンスの場面も多く、相当の練習量と、たどり着くまでの苦勞、支える生徒の思いを伺うことができました。3年生の先生方と全生徒がまさにチームとなった瞬間でした。「さすが3年生」と、うなる来校者の方々ばかりでした。それぞれの場面、場所で活躍し、成長の一端を見せてくれた3年生には、卒業までの限られた時間の中で、自分のために、双葉中のために、たくさんの輝跡を残してください。



「科学部発表」

文化部門午前の部の最後は、科学部が発表をしました。六反川の水質調査の結果により、きれいな自然環境の中で生活していることがわかり、生徒の心の中に、自然豊かな双葉を守ってほしいという意思が芽生えたのではないかと思います。

また、様々な実験を参加型形式で楽しく披露してもらったことで、科学の魅力を発信できたことと思います。科学部員が力を合わせてチーム双葉中として、普段は、なかなか見せることのできない実験活動を間近で体験してもらったことで、科学部の活動をより理解してもらい、よい機会となったと思います。

これからも、地域にも貢献できる活動を継続しながら、住みよい双葉地区を守る手助けをしてもらいたいと思います。



「吹奏楽部発表」

文化部門午後の部のスタートとして、吹奏楽部が発表を行いました。吹奏楽部の演奏を楽しみに来校していただいた方もたくさんいました。その中で、県吹奏楽コンクール金賞の力を存分に発揮し、素晴らしい発表となりました。誰もがなじみのあるルパン三世のテーマで、観客と一体となった演奏がスタートしました。それぞれ一つの曲に、仲間を大切にしていること、曲づくりに苦労してきたこと、心がひとつとなったことで美しいハーモニーが仕上がったこと等、いろいろな想いがこめられた演奏を伝えることができたと思います。

今年のこの夏の経験が、よき伝統となって伝承され、吹奏楽部のさらなる飛躍へと結びついていくものと思います。



「体育部門」

誠樹祭2日目の体育部門は、素晴らしい天候に恵まれました。青空の下、チーム双葉中として、クラスで団結した力を十分に発揮し、汗と涙をいっぱい流して、思い出に残る1ページを作ることができたと思います。

保護者の皆さまからは、「子どもたちが、どれだけ努力と協力と思いやりで作り上げてきたのか、それを親として目の前でしっかり見させていただきました」「子どもたちがクラスで協力し合い、団結している姿を見て、とても気持ちよく、うれしく思い、感動しました」「先生方が、生徒と共に笑い、走り、声を出す姿を拝見し、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。我が子を託してよかったと思えました」等、たくさんの感想をいただきました。

これからも、いい顔をして輝いている双葉中の生徒の姿を、見守っていただき、応援していただき、これからの成長に期待していただきたいと思います。



表彰等

荊崎警察署管内中学生交通安全弁論大会 優秀賞 3年

U-13サッカー日本代表スペイン遠征出場 2年

「チーム双葉中」

教職員42名 生徒453名 保護者421名が

「チーム双葉中」として取り組んでいます。

学校住所：〒400-0106 甲斐市岩森1337

電話：0551-28-2019 FAX：0551-28-5689

ホームページ <http://www.city-kai.ed.jp/fchu/> も併せてご覧ください。